

県スポ だより NAGANO

スポーツくじ



県スポだよりはスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています。



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。



スポーツ安全保険

第78回国民スポーツ大会

SAGA2024

▲ 天皇杯17位(前回21位)・皇后杯23位(前回16位)



許可番号 SAGA2024 承認第453号

「県スポだより」は、
本会ホームページでもご覧いただけます。



<http://www.nagano-sports.or.jp/tayori/index.html>

CONTENTS

- ・第78回国民スポーツ大会 (SAGA2024) 2~6
結団式及びスポーツ医科学サポート研修会
長野県の成績・優勝者コメント
- ・スポーツ少年団 6
バレーボール交流大会県大会
北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
北信越ブロックリーダー研究大会
- ・信州やまなみ国スポ・全障スポニュース 7
- ・SWANプロジェクト 8
16期生選考会

令和6年(2024年)
11月30日発行

第313号

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024

許可番号 SAGA2024承認第453号

国民スポーツ大会の名称で開催される最初の大会となった本大会は、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツの力を。」のスローガンのもと、10月5日(土)～10月15日(火)を中心会期として、佐賀県を主会場に開催されました。

会期前1回目実施競技として、水泳競技、ローイング競技、バレーボール競技(ビーチバレーボール)、体操競技(体操、トランポリン)、カヌー競技が9月5日(木)～9月17日(火)に、会期前2回目実施競技として、サッカー競技、テニス競技、体操競技(新体操)、セーリング競技、ソフトテニス競技、ライフル射撃競技、剣道競技、クレ射撃競技が9月21日(土)～10月1日(火)に開催されました。

本県からは、阿部守一団長(長野県スポーツ協会会長)以下総勢561名がこの大会に臨みました。

【結団式】

総合開会式に先立ち、県選手団結団式をSAGAスタジアム第2競技場で行いました。

まず、阿部守一団長から、旗手を務めるフェンシング競技成年男子の西藤俊哉選手(楳セブテーニ・ホールディングス)へ県旗が授与されました。北村正博総監督からの監督指示の後、選手を代表して、フェンシング競技成年女子監督兼選手の土佐千乃選手(長野クラブ)から力強い決意表明がなされ、最後に、応援コール“Let's go NAGANO”で長野県選手団の結束を強めました。



県旗授与



阿部守一団長



北村正博総監督



佐賀国スポ監督会議開催

第78回国民スポーツ大会(SAGA2024)の監督会議を9月10日(火)、県スポーツ会館で開催しました。

県選手団の紹介後、萩原清副団長(県スポーツ協会副会長)、内山了治県スポーツ協会競技力向上専門委員長から激励の言葉をいただき、北村正博県スポーツ協会理事長から総監督挨拶が行われました。

続いて、各競技の監督から力強く抱負が述べられ、中村宏平県スポーツ協会専務理事から監督を代表して土佐千乃・フェンシング競技監督に激励品が贈呈されました。

最後に、恒例の応援コール“Let's go NAGANO”を大谷雅亮競技課長のリードにより全員で行い、県選手団の健闘に向けて勢いをつけました。



激励品贈呈

スポーツ医科学サポート研修会開催



9月10日(火)、佐賀国スポ監督会議に引き続き、体力向上・スポーツ医科学専門委員会による「スポーツ医科学サポート研修会」が開催されました。

講師の(特非)ジャパン・アスレティック・ト

レーナーズ協会副理事長の原和正先生(HARA:ヒューマン・コンディショニング・サポートセンター長)から「可動域拡大が痛みの緩解で快に繋がる」を演題として、講演がありました。

講演では、「競技続行の判断」「炎症・成長痛・スポーツ傷害とは」「しなやかな体作り・柔軟性を高めて外傷・傷害予防」「可動域拡大テクニック」について説明していただき、選手のコンディショニングサポートのポイントについて、実技指導を交えて、専門的に解説していただきました。



第78回国民スポーツ大会における総合成績

1 大会概要

Table with columns for event name, venue, dates, participants, and performance metrics (points, ranks) for various sports like Skating, Ice Hockey, and Skiing.

2 最近の総合成績の推移

Table showing the trend of overall performance from the 73rd to 78th National Sports Meeting, including points and ranks for men's and women's categories.

3 競技別入賞者数 (下段は少年の部で内数)

Table detailing the number of award winners by sport (Skating, Ice Hockey, Skiing) and medal type (1st to 8th place).

4 男女総合(天皇杯)・女子総合(皇后杯)成績

Large table showing the detailed performance of all participating prefectures in the Men's (Emperor's Cup) and Women's (Empress's Cup) overall categories, listing scores and ranks.

5 本大会入賞者

順位	競技	種目	種別	氏名	所属	記録	得点		
1位	弓道	遠的	少年男子	酒井 大貴	池田工業高校3年		24		
			少年男子	丸山 志文	長野日本大学高校2年				
	レスリング	フリースタイル 57kg級	成年男子	登内 琉真	高遠高校3年				
	馬術	標準障害	成年女子	佐々木風雅	自衛隊体育学校				
	馬術	トップスコア	成年女子	平芳 泰	明松寺馬事公苑			8	
陸上競技	5000m	少年男子A	濱口 大和	佐久長聖高校3年	13分40秒65	8			
2位	弓道	近的	成年男子	岩村 拓生	榑JMC		21		
			成年男子	藤森千友貴	松山榑				
	レスリング	グレコローマン 97kg級	成年男子	蟹澤 史弥	榑フルキャストホールディングス				
	レスリング	フリースタイル 92kg級	少年男子	塩川 貴太	佐久市立泉小学校			7	
	馬術	トップスコア	少年男子	浅野 称志	上田西高校2年			7	
カヌー	カヤックシングル 200m	成年女子	小林 咲心	長野商業高校3年	1280点	7			
				細見 菜弥	長野県競技力向上対策本部	43秒456	7		
3位	クレー射撃	スキート団体	成年	清水 裕樹	長野県警松本警察署		18		
	馬術	トップスコア	成年男子	塚田 政光	榑ODS				
	馬術	団体障害飛越	少年	佐々木真平	新渡戸文化高校2年			6	
	馬術	ダービー	少年	長町 柚愛	上田市立丸子中学校3年			6	
	陸上競技	400H	成年女子	長町 柚愛	上田市立丸子中学校3年			57秒35	6
陸上競技	5000mW	少年男子共通	南澤 明音	松本土建榑	20分38秒25	6			
4位	ローイング	ダブルスカル	少年男子	山田 陽太	諏訪清陵高校2年	3分20秒34	15		
	水泳(競泳)	100m平泳ぎ	少年男子B	藤森謙太郎	下諏訪向陽高校3年				
	馬術	リレー	少年	堀内 晴翔	長野日本大学高校1年	1分03秒00	5		
	馬術	大障害飛越	成年男子	小林 咲心	長野商業高校3年	5			
	カヌー	カヤックシングル 500m	成年女子	長町 柚愛	上田市立丸子中学校3年	5			
	陸上競技	走幅跳	成年男子	佐藤 賢希	明松寺馬事公苑	2分13秒085	5		
	陸上競技	10000mW	成年男子	細見 菜弥	長野県競技力向上対策本部	7m80	5		
	陸上競技	300mH	少年男子A	山浦 溪斗	勝浦ゴルフ倶楽部	39分26秒71	5		
5位	体操	新体操	少年女子	堀内このみ	松本国際高校2年		20		
			少年女子	立石 心愛	伊那西高校3年				
			少年女子	山田 絢羽	伊那西高校2年				
	柔道		女子	女子	峰廣さくら	伊那西高校3年	12.5		
				女子	幡野 桔梗	伊那西高校3年			
				女子	永田 夢空	松商学園高校3年			
	弓道	遠的	成年男子	白金 未桜	筑波大学1年	12			
			成年男子	我妻 結風	松商学園高校3年				
	スポーツクライミング	ボルダー	少年女子	椿原 梨央	松商学園高校3年	12			
	スポーツクライミング	リード	少年女子	小野華菜恵	センコー榑				
	バレーボール	ビーチバレーボール	少年女子	岩村 拓生	榑JMC	10.5			
	バレーボール	ビーチバレーボール	少年女子	藤森千友貴	松山榑				
	卓球		少年男子	蟹澤 史弥	榑フルキャストホールディングス	7.5			
	卓球		少年男子	山田 泉都	松本美須ヶ丘高校2年				
	馬術	スピードアンドハンディネス	少年	徳嵩 悠乃	東京都市大学塩尻高校1年	4			
	陸上競技	走高跳	少年女子共通	山田 泉都	松本美須ヶ丘高校2年				
	陸上競技	400H	成年男子	徳嵩 悠乃	東京都市大学塩尻高校1年	4			
	陸上競技	5000mW	成年女子	伊藤 沙帆	松商学園高校2年				
陸上競技	100mH	少年女子B	務台 真己	松商学園高校2年	4				
陸上競技	100mH	少年女子B	櫻井 颯良	松商学園高校3年					
レスリング	フリースタイル 125kg級	少年男子	鳴田 鳳雅	松商学園高校1年	2.5				
レスリング	フリースタイル 125kg級	少年男子	今村 諒	長野工業高校1年					
空手道	組手軽量級	成年男子	佐々木真平	新渡戸文化高校2年	2.5				
空手道	組手中量級	成年男子	星野 紗菜	佐久長聖高校2年					
レスリング	フリースタイル 60kg級	少年男子	児玉 悠作	ノジマT&FC	2.5				
レスリング	フリースタイル 60kg級	少年男子	中村 綾花	日本体育大学3年					
6位	自転車	スクラッチ	男子A	阪 真琴	佐久長聖高校1年		3		
	自転車	ロード	女子	金井慎之助	佐久平総合技術高校3年				
	馬術	ダービー	成年女子	藤沢 風雅	駒澤大学1年			3	
	陸上競技	800m	成年男子	畔上 宙	駒澤大学4年			1分48秒66	3
	水泳(競泳)	100m平泳ぎ	少年女子B	依田 晴樹	上田西高校3年			1分11秒50	2.5
7位	水泳(競泳)	100m背泳ぎ	少年男子B	横川 誠大	飯田市立高陵中学校3年		2		
	自転車	スクラッチ	女子	大蔵 ころこ	早稲田大学3年				
	ウエイトリフティング	89kg級クリーン&ジャーク	少年男子	川口 祐太郎	松商学園高校2年			2	
	カヌー	カヤックシングル 500m	成年男子	酒井 悠弦	長野県競技力向上対策本部			1分46秒923	2
	カヌー	カヤックシングル 200m	成年男子	酒井 悠弦	長野県競技力向上対策本部			37秒694	2

順位	競技	種目	種別	氏名	所属	記録	得点
8位	ローイング	ダブルスカル	成年女子	野村明日香 小野紗耶果	東北大学4年 早稲田大学2年	3分38秒18	3
	フェンシング	フルーレ	成年男子	河西 遼太 河西 駿介 西藤 俊哉	箕輪町役場 セイコーエプソン(株) (株)セブテーニ・ホールディングス		3
	フェンシング	フルーレ	少年女子	春田 友菜 縣 ほのか	伊那西高校2年 伊那北高校2年		3
	スポーツクライミング	ボルダー	成年女子	五味 恋菜 三森 里子 中嶋 諒	上伊那農業高校3年 エッジアンドソファークライムワンダーランド伊那店 神奈川大学3年		3
	ゴルフ		成年男子	太田 智之 井出 太陽 犬飼 泰我	長野県ゴルフ協会 大阪学院大学2年 中央大学1年		1.5
	ウエイトリフティング	81kg級スナッチ	少年男子	降旗 恭吾	松商学園高校3年		1
	ウエイトリフティング	81kg級クリーン&ジャーク	少年男子	降旗 恭吾	松商学園高校3年		1
	陸上競技	ハンマー投	少年男子A	岡村 聡真	徳高商業高校3年	58m31	1

第78回国スポ優勝者コメント

馬術

標準障害、トップスコア 平芳 泰

国民スポーツ大会 SAGA2024では愛馬厩地(ごっち)とともに2種目出場し、二冠を達成することができました。



育児をしながらということもあり、練習量は減ってしまいましたが、これまでの経験と感覚を信じて優勝することができました。昨年出産を終え、今シーズンの競技会に無事カムバックできたことにホッとしながらも、更にステップアップを目指して、日々変化していく生活の中で愛馬達に向き合っている中で。こうした生活が送れるのは日頃私を全力でサポートしてくれる家族、クラブの皆さん、応援してくれている皆さんのおかげであり、大変感謝しております。

今大会で通算優勝が18回となりました。国スポ馬術競技の最高記録に並びことができましたが、これからもさらに記録を伸ばしていけるよう精進してまいりたいと思います。

レスリング

成年男子 フリースタイル57kg級 佐々木 風雅

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024に長野県の代表として出場させてもらい、成年男子フリースタイル57kg級で優勝することができました。昨年の鹿児島県で行われた国体では2位という結果に終わってしまい、何としても今年は優勝してやるぞという気持ちでこの大会に臨みました。それと同時に周りの方々からの期待もあり、プレッシャーも感じる大会でした。その期待に応えようと私自身もこの大会にかける思いは大きかったと思います。このような様々な思いがあったり、監督やコーチ、家族や応援してくれる方々のサポートもあり、今大会はベストコン



ディションで挑むことができました。その結果、試合で焦ることなく、冷静に試合することができ優勝に繋がったのだと思います。しかし、まだまだ実力が足りないと感じています。今回の結果に満足することなく、これからも練習に励みさらなる高みを目指していきたいです。そして、来年も長野県に貢献できるように頑張ります。

陸上

少年男子A 5000m 瀧口 大和

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024に長野県代表で出場させていただきました。結果は少年男子A 5000mで優勝することができました。このような結果を、残すことができたのも監督、コーチをはじめとした長野県選手団の応援など色々な方々の支えがあったからこそだと思います。ありがとうございました。



自分は高校1年生の時に少年B 3000mにて長野県代表で出場させていただきました。そのため今回2回目の国民スポーツ大会となりました。前回は準優勝という悔しい結果に終わってしまいました。その時から2年後の国民スポーツ大会でリベンジしようと思い練習などに取り組んできました。そのため今回は優勝を目標に挑みました。インターハイで負けた選手などにもリベンジする気持ちで走りました。厳しい戦いともなりましたが、このような結果で長野県に貢献できたことをとてもうれしく思っています。

これからはトラックシーズンから駅伝シーズンへ移行となります。チームとしては12月末の都大路に向かっていきます。この国民スポーツ大会で培った経験を糧にこれからも頑張っていきます。今回はたくさんの方々の応援ありがとうございました。これからも応援のほどよろしくお願ひします。

弓道

少年男子 酒井 大貴

SAGA国民スポーツ大会に長野県代表選手として参加させていただき遠征の少年の部で優勝を勝ち取ることができました。予選から決勝戦までが

あっという間で無我夢中で弓を引いていました。近的では決勝リーグに進むことはできませんでしたが。近的の予選が終わった後はすごく悔しいという思いと同時に早く練習したいという思いがありました。

6月に選手に選ばれ、毎週合宿に参加させていただきました。伊藤監督のご指導を受け、少しずつ上達しているのを毎週、毎週感じていました。合宿はとても楽しくて、毎週の土日が待ち遠しかったです。弓道が上達するののもそうですが、強化部の皆さんや成年の方々、少年、少女の仲間と過ごす合宿がすごく楽しかったです。

今後の目標は、長野県の成年でまたこの国民スポーツ大会に戻ってくることです。できることなら伊藤監督、酒井、丸山、登内でも出場し、近的での屈辱を晴らし、遠征で優勝することです。

この優勝は自分1人の力だけでは到底できませんでした。今まで指導してくださった先生や監督、一緒に練習してくれた方々に本当に感謝しています。ありがとうございました。

弓道

少年男子 丸山 志文

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024大会において遠征競技で優勝できたことを大変嬉しく思っております。いい結果が残せたのはここまで指導してくださった監督、コーチ、成年男女の方々、少年女子、長野県弓道連盟の諸先生方に支えていただいたおかげです。メンバーと切磋琢磨し強化合宿で練習を重ねた成果が本番で存分に発揮できたのが自分の自信にも繋がりました。

強化合宿では種別対抗で本番を想定した練習を行い普段学校では競うことの無い成年の選手の方々とも競うことができ、とてもいい経験になりました。

北信越国スポでは毎週の強化合宿で培った技術、メンタルを存分に発揮できたことにより近的、遠的、総合で優勝することができ本国スポに出場することができました。

本国スポでは1日目に近的が行われましたが的中が2本足らず予選敗退してしまいました。気持ちを切り替えて2日目の遠的ではメンバーの2人や監督、コーチのおかげでポジティブに考えることができトーナメントでは楽しく弓を引くことができました。最後の決勝戦、監督の伊藤先生から「これからの人生に生きてくるから1番いい弓を引いてちょうだい」と言っていただき自分の引きたい最高の弓を引くことができ、優勝もできました。5年前の中学1年生の時から目標であった全国優勝ができたのも支えてくれた方々や様々な場所で声をかけてくださった県民の方々のおかげです。本当にありがとうございました。

弓道

少年男子 登内 琉真

去年の鹿児島国体の北信越予選では、遠的の最後の矢が3点から0点に訂正が入り、順位を落としてしまいました。あと少しのところまで本国体に行けたのに、と悔しい思いをしました。

今年はその悔しい思いを北信越予選でぶつけて北信越を突破し、佐賀国スポに行くことができました。顧問の先生と一緒に練習してきた仲間、皆様のサポートのおかげで遠的優勝することができました。ありがとうございました。

国スポの県代表は、今年で二度目でした。今年こそ本国スポに行くことを目標に毎日練習してきました。強化部の先生方や監督、コーチ、顧問の先生の指導により、北信越予選の本番では実力を発揮することができ、遠近共に1位で北信越を突破し、目標であった本国スポに行くことができました。

本国スポでは、近的で自分が足を引っ張ってしまい予選落ちをしてしまいました。しかし過去は何をしても変えることができないので、反省をして翌日の遠的に備えました。遠的は7位での予選通過でしたが、決勝トーナメントは最後まで諦めず自分を感じ、周りの雰囲気にならなれず、射場に入る前に自分で集中状態を作って射場に入って椅子に座りました。競技が始まってからは、余計なことを考えずただ自分にできることを精一杯やりました。やれることをしっかりやって矢を一本ずつ引いてきた結果が優勝に結びつきました。

最後まで支援してくださった皆様に感謝しております。



左から：酒井大貴 選手、丸山志文 選手、登内琉真 選手



スポーツ少年団

nagano junior sports clubs association

北信越ブロックリーダー研究大会開催

北信越ブロックリーダー研究大会が10月26日(土)～27日(日)に国立妙高青少年の家で開催されました。



棒サッカー

北信越5県から指導者やリーダー等38名が参加し、性別や年齢に関係なく楽しめるニュースポーツである文字シャッフル、タイミングジャンプ、棒サッカーを行ったほか、テーマに沿った話し合い活動を行い、リーダーのスキルアップやリーダー同士の交流を深める機会となりました。



第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会県大会

9月16日(月祝)に上田市で、第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会長野県大会が開催されました。

県内4地区から代表の、男子9チーム、女子18チームがトーナメント戦で戦い、下の表の結果となりました。

男子優勝の松本ヴィガフェニックスは、11月2日(土)～3日(日)に富山県砺波市で開催された北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に出場し、第3位となりました。また、女子優勝の豊科JVCは、12月27日(金)～30日(月)に愛媛県で開催する全国大会に出場します。

	男子	女子
優勝	松本ヴィガフェニックス(松本市)	豊科JVC(安曇野市)
準優勝	塩田VBC(上田市)	湖南バレーボールクラブ(諏訪市)
3位	小布施(小布施町)	小布施(小布施町)
3位	三水ジュニア(飯綱町)	松本マーヴェラス鎌田(松本市)



男子優勝：松本ヴィガフェニックス



女子優勝：豊科JVC

第44回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

さまざまな競技をとおりて団員の技術の向上と交流を図る「北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会」が、富山県を会場として次のとおり開催されました。

バドミントン	9/14(土)～15(日)	富山県西部体育センター 大アリーナ、中アリーナ
卓球	9/21(土)～22(日)	富山県総合体育センター 大アリーナ
柔道	9/28(土)～29(日)	県営富山武道館

長野県から出場したチームの結果は以下のとおりです。

種目	出場チーム	結果	
バドミントン	男子	駒ヶ根市バドミントンと茅野市バドミントンの連合チーム	敢闘賞
	女子	駒ヶ根市バドミントンと飯田市上郷バドミントンの連合チーム	敢闘賞
卓球	男子	FINE塩尻市卓球と堀金少年卓球の連合チーム	第2位
	女子	FINE塩尻市卓球	敢闘賞
柔道	男女混合	小諸市少年柔道	第3位

信州やまなみ国スポ・全障スポニュース

長野県競技力向上対策本部では、2028年に本県で開催する第82回国民スポーツ大会での天皇杯・皇后杯獲得と大会終了後も持続定着できる競技スポーツの振興を目指し、優れた競技力を有する者を「スポーツ専門員」として雇用しています。

今回は、SAGA2024国スポに出場した3名のスポーツ専門員の成績とコメントをご紹介します。

細見 茉弥

成年女子：カヌースプリント・カヤックシングル

○SAGA2024国スポ成績

500m 4位
200m 2位

○コメント

佐賀国スポに出場させていただき、求めていた結果ではありませんでしたが、今持っている力は全て出し切れたのではないかと思います。来年はもっと成長した姿をお見せできるように頑張ります。応援ありがとうございました。



土佐 千乃

成年女子：フェンシング

○SAGA2024国スポ成績

フルーレ団体 2回戦敗退（個人成績：4勝0敗）
サーブル団体 1回戦敗退（個人成績：1勝1敗）

○コメント

長野県代表として初めての国スポ参加となり、直前まで緊張でいっぱいでしたが、自分の力を最大限に発揮することができました。また、入賞まであと一歩のところまで敗退してしまいましたが、私たちももっと上を目指せることが分かり、長野国スポに向けて大きな収穫になったと感じています。佐賀国スポでの応援ありがとうございました。



土佐選手：右から3番目

酒井 悠弦

成年男子：カヌースプリント・カヤックシングル

○SAGA2024国スポ成績

500m 7位
200m 7位

○コメント

選手層が年々厚くなり、少しずつレベルが上がっていますが、その選手たちの中でも大きな成長を感じることができた大会でした。自分の弱さである荒れた環境の中でも勝つことや、ストロークの弱さなどの課題を克服し、来年に向けて頑張ります。



2028年信州やまなみ国スポへ向けた
競技力向上に関する情報を発信していきます



SNS開設しました!



長野県競技力向上対策本部

長野県PRキャラクター「アルクマ」
@長野県アルクマ



2028年に長野県で開催される信州やまなみ国スポへ向けた、長野県の選手の活躍や競技体験会などに関する情報を発信していきます!

フォローをよろしくお願いします★



X



Facebook



Instagram



SWAN

プロジェクト

Superb Winter Athlete NAGANO

16期生選考会

未来の冬季オリンピックメダリストの育成をめざすSWANプロジェクトの16期生の第1次選考会が10月19日(土)に長野市東和田の長野運動公園で、第2次選考会が11月4日(月・祝)に長野市のホワイトリングで行われました。

第1次選考会では基礎体力測定、第2次選考会では、1次選考会を通過した受検生たちの応用体力測定と面接を行いました。選考会合格者は、開講式(11月23日(土)開催)を経て、16期生としてスタートを切ります。



公益財団法人 長野県スポーツ協会

パートナー企業・団体の皆様

PLATINUM PARTNERS
プラチナパートナー



GOLD PARTNERS
ゴールドパートナー



ライオンスクラブ国際協会
334-E地区

SILVER PARTNERS
シルバーパートナー

NiKKi Fron
Since 1896



総合印刷センター
株式会社 **信光社**

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる



© 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター